

ニチイキッズ吉津保育室　自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月7日（火）～1月31日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月28日
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	今年度は0、1歳児のクラス運営となった。「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、戸外活動・室内運動遊び・体操等を取り入れ、運動発達の促進や身体を動かす楽しさ、心地よさを感じられるような活動を行ってきた。 子どもたちがおもいきり楽しみ、おもいきり何かに打ち込む活動を今後も積極的に取り入れていきたい。
子どもの発達援助	一人ひとりの発達に合わせて、丁寧な関わりやきめ細かな配慮を職員全員で行ってきた。子ども同士のかかわり方では、子どもたちの気持ちを、言葉や行動で相手にどのように伝えたらいいのかを知らせたり一緒に考えるようにしてきた。来年度も一人ひとり丁寧な発達援助を職員全員で行っていきたい。
保護者に対する支援	保護者参加の行事（夏祭り、運動会）では保護者の方だけでなく職員からも高評価の声が多かったので、来年度も保護者参加の行事を取り入れて、保護者の方が園を知る機会となり安心して預けていたく事につなげていきたい。また、保護者が個別での育児相談等もしやすい信頼関係作りを引き続き行っていきたい。
保育を支える組織的基盤	不適切保育防止の為、会社主催のみならず自治体主催の研修にも職員全員が積極的に参加し知識を深め、話し合いや事例検討会を行い職員間での意識向上に努めた。今後も子どもたちが安心して過ごす園であるように、安心安全な保育園運営に職員一同努めていきたい。

総評	
<p>災害対策について、今年度は南海トラフ地震情報等により一層危機感を持ちながら対応した。災害用備蓄品の確認や保育室内の災害対策の検討、保育中の子どもたちの安全対策など、職員で未曾有の災害を想定しながら職員で反省検討会を行い、改善策を取ってきた。園内で起きりうる災害・事故に備えて、来年度も引き続き訓練や反省検討会を通じて、子どもたちの安全対策について検討・対策していきたい。</p> <p>保護者の方との信頼関係を強くし、保護者の方の困りごとやニーズに寄り添い支える存在でいられるよう、丁寧な対応をし、信頼していただける保育園作りに励んでいきたい。</p>	